

1. 部活動の目的

～心と体を鍛え、仲間の大切さを学ぶ「技より心」～

部活動の目的は、部活動の中で心身を鍛練し、技術を磨き、自己を高めていくことである。そのために、集団生活のルールを守り、お互い切磋琢磨し合い、顧問の指示を守らなければならない。部活動を通じて忍耐力やチームワークなど多くのことを学ぶことを願っています。

2. 大きな成果を得るための三つのポイント

☆自分の生活をよりよくすること

授業中に私語や居眠りなどをして、真剣に取り組む意欲のない人や向上心のない人は、いくら部活動で頑張っても能力は高まらない。授業を真剣に受け、時間を大切にして学校生活や家庭での生活を自分で管理できるようにすることが、自己をより高めることになる。

☆校則・部活動心得を守ること

規則やルールを守る心がけ、素直さをもつ人が自己の能力を高めることができる。

集団のルールを守り、各部の目標が達成できるように活動する。

☆顧問（指導者）の指示・指導に従うこと

顧問（指導者）の指示・指導に従うことが、部活運営の基本。

3. 日常活動のルール

①練習時間（下校時間・帰宅時間・不参加・欠席）について

○練習時間や下校時間はあらかじめ決められた時間を守り、集合解散し、帰宅時間を守ること。

○下校時間を保護者に知らせておくこと。

○部活に参加できない場合や欠席する場合は、あらかじめ顧問に届けること。

②服装について

○運動部は、部活動顧問の認めたものを着用すること。

○文化部は標準服が原則。

※登下校や対外試合の往復は、標準服または認められた服装で行うこと。

③部室使用について

○部室は、各部で使用する道具や荷物を置くための場所なので、私物を置かないようにすること。

○部室のカギは、部長やキャプテン（決められた人）が責任をもって使用し、職員室で保管すること。

○下校するときには、消灯や戸締まりを確実に行うこと。

④練習場所の使用について

- 練習道具や掃除道具を大切に扱う。使用した場合は必ずモップやブラシをかけ、使用した道具を元の位置に戻すこと。

⑤特別教室使用について

- 特別教室を使用する場合は、顧問の許可を得て使用する。使用した場合は後片付けをし、消灯、戸締まりを確実にを行うこと。

⑥昼食について

- 給食がなく、昼食の準備が必要な時は、家から準備してくること。

※基本的に、学校から出て昼食を購入することはできない。

- 顧問が指定した場所で正しいマナーで食事を行うこと。

⑦上級生と下級生について

- 上級生の立場を自覚し、下級生を指導すること。
- 下級生に私的な用事をさせたり、金銭を強要したり、呼び出したりすることは厳禁。

⑧その他

- 登下校時に買い食いを絶対にしないこと。
- 室内練習（雨天時）をした場合は、廊下の戸締まり、トイレの窓の戸締まりを確実にを行うこと。
- 各部活動所属の生徒が不祥事（さまざまな問題行動）を起こした場合は、顧問の先生の指示に従うこと。
- 一度退部した部活への再入部は（原則）認められません。
- 以上のことが守られない状態が続いた場合は活動を停止することがあるので注意をすること。
- 給水用の水筒やペットボトル、汗を拭くタオルを共有せず、必ず各自で持参する。その他、各部で共有するものがないようにすること。

※新型コロナウイルス感染予防に対応した部活動への参加について

- 当面、練習への参加については、生徒本人と保護者の同意がないと参加できない。
- 体調不良（発熱等）のある場合は、部活動への参加は認められない。
- 毎朝、家庭で検温、また、部活動開始前に「健康チェックリスト表」にて、健康状態を報告すること。
- 基礎疾患等があることにより重症化するリスクが高い生徒については、地域の感染状態を踏まえ、保護者が主治医に相談の上、参加の判断を行う。